

HULFT Squareアプリケーション仕様書

HRシステム

HRBrain

1.0 版 | 2023 年 11 月 27 日

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション Overview

本アプリケーションについて

本アプリケーションはHRBrainとのデータ連携を行うためのスクリプトのサンプルをアプリケーション化したものとなる
機能については機能一覧シートを参照

コピー後、状況に合わせてカスタマイズすることを推奨する

コピー後、編集なしでスクリプトを実行する場合は、実行前にスクリプトのビルド（デザイナー画面赤枠）を実施する



INDEX

Overview

- ・機能一覧

スクリプト利用手順

- ・設定フロー
- ・コネクション設定_HRBrain側
- ・コネクション設定_HULFT Square側
- ・スクリプト利用上注意

スクリプト詳細

- ・スクリプト設定(alternate_input)
- ・スクリプト設定(append_team_csv)
- ・スクリプト設定(create_csv)
- ・スクリプト設定(create_enrollmentstatus)
- ・スクリプト設定(create_position_list)
- ・スクリプト設定(create_team_list)
- ・スクリプト設定(get_fields)
- ・スクリプト設定(get_member_id)
- ・スクリプト設定(get_organizations)
- ・スクリプト設定(patch_member_cf)
- ・スクリプト設定(update_member_fluid)
- ・スクリプト設定(upsert_member)

HRBrain向けサンプルスクリプト 機能一覧

本アプリケーションの機能

後述のスクリプトを利用することで実現できる機能一覧
以下の順番でスクリプトを実行し、目的スクリプトで利用するCSVファイルを作成する

機能概要	利用スクリプト
メンバーの追加更新	[get_fields]+[get_member_id]+[get_organizations] +[create_csv]+[upsert_member]
メンバー情報の更新 (単項目)	[get_member_id]+[patch_member_cf]
メンバー情報の更新 (項目可変)	[get_member_id]+[alternate_input]+[update_member_fluid]

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
設定フロー

本アプリケーションの設定フロー

1. [コネクション設定_HRBrain側]に沿って設定を行う
 - ・HRBrainへのAPI接続設定を行い、HRBrainのAPIを利用可能にする
2. [コネクション設定_HULFT_Square側]に沿って設定を行う
 - ・HULFT SquareからHRBrainへ接続するための設定を作成する
3. [機能一覧]から利用するスクリプトを特定する
 - ・利用パターンに合ったスクリプトを特定する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション コネクション設定(HRBrain側)

コネクション設定

HULFT SquareとHRBrainの接続に必要な設定に関して記述する

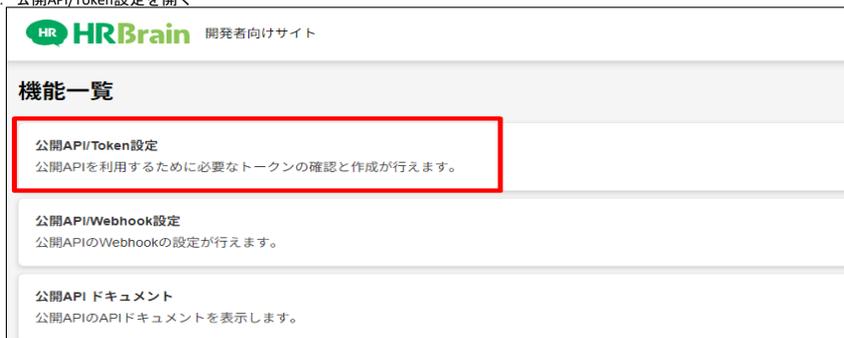
HRBrain側設定(前提条件)

前提条件として、HRBrain側での設定が完了していることが必要である

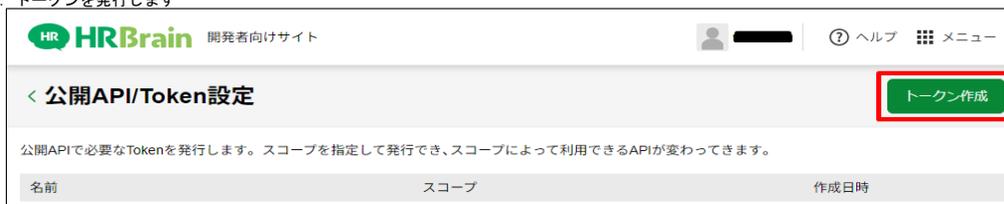
1. HRBrainログイン後、開発者向けサイトを開く



2. 公開API/Token設定を開く



3. トークンを発行します



HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション コネクション設定

コネクション設定

HULFT SquareとHRBrainの接続に必要な設定に関して記述する

HULFT Square側設定

APIリクエストを送信するための設定をする

リクエスト用コネクション設定

コネクタータイプ	REST接続
名前	任意
ワークスペース	任意
説明	任意
コネクタータイプ	REST接続
URL設定	https://test-saison.oapi.hrbrain.jp
プロファイル	任意

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
コネクション設定

利用について

- ・カスタム項目の更新を使用する場合、あらかじめHRBrain側でカスタム項目を作成する必要がある
- ・スクリプト[alternate_input]を利用する場合、外部から取得したデータとHRBrainのカスタム項目IDの対応表を作成する必要がある

HRBrainでの基本情報カスタム項目の作成方法について

1. HRBrain管理者としてログインし、[運用管理]から[プロフィール項目設定]をクリックする



2. [項目・レイアウト編集]タブから項目を追加する



HRBrainでの組織情報について

HRBrainで予め組織情報を設定する
本アプリケーションでは以下内容を想定し、スクリプトで対応している
「在籍状況」に関してのみ、以下内容以外を設定した場合、
スクリプト「create_csv」内コンポーネント「set_data」の「文字列ごとに変換ロジック」の設定値を設定内容に合わせて変更する

部署	役職・職位	在籍状況
システム事業部	社長	在職中
└ 営業部	役員	休職中
└ 営業課	マネージャー	退職済み
└ 開発部	主任	産休/育休中
└ 開発課	担当	

スクリプト「create_csv」の入力CSV[field_id_list]について

当スクリプトで読み込む対応表CSV「field_id_list」は、以下のフォーマットで事前に作成する必要がある

入力CSV「employee_information」の項目名	対応するHRBrain上の項目ID
---------------------------------	-------------------

HRBrain上の項目IDは、スクリプト「get_fields」で出力するCSVファイルを参照

スクリプト「update_member_fluid」の入力CSV[fluid_origin]について

当スクリプトで読み込む更新元データのCSVは以下のようなフォーマットである必要がある

社員番号	更新するHRBrain項目ID	項目名	更新する内容
------	-----------------	-----	--------

また、社員番号が同一のレコードは必ず連続する必要がある

(ex.)

a0001	xxxxxxxxxxx	項目1	更新する内容
a0001	yyyyyyyyyyy	項目2	更新する内容
a0002	xxxxxxxxxxx	項目1	更新する内容
a0003	zzzzzzzzzzz	項目3	更新する内容

[alternate_input]における対応表について

当スクリプトは外部データが持っているHRBrainに入れるべき値のコードをHRBrainの項目IDに書き換えるものとなっている
入力のCSV構造規格は以下の通りを想定する

(入力CSV)

社員番号	項目コード	項目名	更新する内容
------	-------	-----	--------

当スクリプトでは2列目の[項目コード]を[HRBrain項目ID]に変換するため、以下のような対応表が必要にある
故に以下のような対応表[code_correspondece.csv]を指定のフォルダ(コンポーネント[read_correspondence]で指定されるファイル位置)に格納する必要がある

項目コード	HRBrain項目ID
-------	-------------

(ex.)

0001	9869
0002	9870
0003	9871

スクリプト「upsert_member」におけるコンフリクトエラーについて

メンバー追加処理実行時にコンフリクトエラーが発生した場合、社員番号もしくはメールアドレスが既存データで利用されていることが考えられる
削除済みのデータでコンフリクトが発生した場合は、サービスベンダーへの問い合わせを推奨する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(alternate_input)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

外部DWHから取得したデータについて、対応表(スクリプト利用上注意)参照をもとに項目idをHRBrainのカスタム項目idに変換する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	alternate_input

外部システムから取り込む値/ファイル

DWH_input.csv	項目構成については各「csvファイル読込」コンポーネントの列一覧を参照
code_correspondence.csv	項目構成については各「csvファイル読込」コンポーネントの列一覧、および[スクリプト利用上注意]を参照

スクリプト変数

なし	なし
----	----

スクリプト詳細設定

コンポーネント名	
read_DWH_input	
コンポーネント概要	
DWHから出力したデータの読込	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース]/hrbrain/DWH_input.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	emp_code, phase_code, phase_name, value
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効
コンポーネント名	
read_correspondence	
コンポーネント概要	
カスタム項目id対応表の読込	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース]/hrbrain/code_correspondence.csv *入力に適したCSVであれば任意のもの設定可能
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	phase_code, custom_field_id
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効

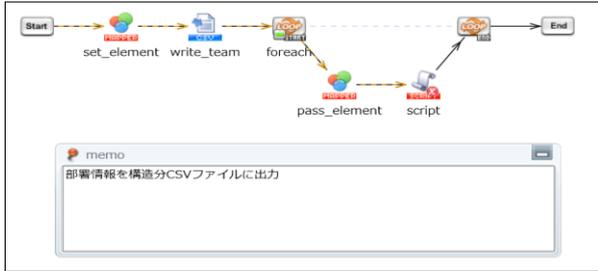
コンポーネント名		
merge 		
コンポーネント概要		
外部データと対応表をマージ		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
read_DWH_input/table/row	And-Integrateマージ(上から順番に)	write_input/table/row
read_DWH_input/table/row/fase_code		
read_correspondence/table/row		
read_correspondence/table/row/fase_code		
read_DWH_input/table/row/emp_code	単純移送	write_input/table/row/emp_code
read_correspondence/table/row/custom_field_id	単純移送	write_input/table/row/custom_field_id
read_DWH_input/table/row/fase_name	単純移送	write_input/table/row/fase_name
read_DWH_input/table/row/value	単純移送	write_input/table/row/value
コンポーネント名		
write_input 		
コンポーネント概要		
マージ結果をcsvとして出力		
必須設定		
ファイル	{/利用するワークスペース名}/hrbrain/fluid_origin.csv *任意で設定変更可能	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	emp_code, custom_field_id, field_name, value	
書き込み設定		
エンコード	UTF-8	
改行コード	CR+LF	
上書き	有効	
追加書き込み	無効	
1行目に列名を挿入	無効	
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効	

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. アプリケーションをインストールする
4. ファイル「DWH_input.csv」「code_correspondence.csv」を準備
5. コンポーネント「read_DWH_input」、「read_correspondence」のファイルを設定する
6. コンポーネント「write_input」のファイルを設定する
7. スクリプトを実行する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
 スクリプト設定(append_team_csv)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

部署情報をCSVファイルに出力
 本スクリプトは、スクリプト[create_team_list]から呼び出され実行されます。

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所はアプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要があります

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	append_team_csv

外部システムから取り込む値/ファイル

なし	なし
----	----

スクリプト変数

element	XML型、スクリプト入力変数として使用する
---------	-----------------------

スクリプト詳細設定

コンポーネント名			
set_element			
			
コンポーネント概要			
スクリプト変数elementで受け取ったJSONデータをCSV出力にセット			
HULFT Square mapper エディタ			
入力元 (入力データ)		マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/element/root/id		単純移送	出力データ/csv_write/table/row/id
入力データ/element/root/value		単純移送	出力データ/csv_write/table/row/value
コンポーネント名			
write_team			
			
コンポーネント概要			
部署情報をCSVファイルに書き込み			
必須設定			
ファイル	/利用するワークスペース名/hrbrain/fluid_origin.csv		
デリミタ文字	半角カンマ		
列一覧	emp_code、custom_field_id、field_name、value		
書き込み設定			
エンコード	UTF-8		
改行コード	CR+LF		
上書き	有効		
追加書き込み	無効		
1行目に列名を挿入	無効		
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効		
コンポーネント名			
foreach			
			
コンポーネント概要			
対象element層の構造分繰り返し			
必須設定			
入力データ	element		
1ループでの処理件数	1		
コンポーネント名			
pass_element			
			
コンポーネント概要			
下層elementのデータを受け渡し			
HULFT Square mapper エディタ			
入力元 (入力データ)		マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/element/root/items/element/type		単純移送	出力データ/script/root/type
入力データ/element/root/items/element/code		単純移送	出力データ/script/root/code
入力データ/element/root/items/element/code/type		単純移送	出力データ/script/root/code/type
入力データ/element/root/items/element/id		単純移送	出力データ/script/root/id
入力データ/element/root/items/element/id/type		単純移送	出力データ/script/root/id/type
入力データ/element/root/items/element/value		単純移送	出力データ/script/root/value
入力データ/element/root/items/element/value/type		単純移送	出力データ/script/root/value/type
入力データ/element/root/items/element/items/type		null/空文字の変換 (規定値「null」)	出力データ/script/root/items/type
入力データ/element/root/items/element/items/element		入力要素のコピー	出力データ/script/root/items
コンポーネント名			
script			
			
コンポーネント概要			
スクリプト[append_team_csv]を実行			
必須設定			
同じプロジェクトの スクリプト	append_team_csv		
入出力設定			
	変数名	型	値
入力変数	element	XML型	pass_element
出力変数			

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_DocuSign側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. コンポーネント「write_team」の書き込み先ディレクトリを設定
5. スクリプト呼び出しコンポーネント初期化をおこなう
 - ・ 以下コンポーネントのプロパティを開き、「同じプロジェクトのスクリプト」欄に表示されている名称が下記と同様であることを確認し、完了ボタンを押下
コンポーネント[script]、呼び出しスクリプト[append_team_csv]
6. コンポーネント「script」の呼び出しスクリプトを設定

**HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(create_csv)**

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

従業員情報を更新するための入力CSVを、[upsert_member]スクリプトで利用するCSVの形式に変換する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要があります

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	create_csv

スクリプト変数

emp_id	コンポーネント「set_emp_id」でファイルパスより取得
--------	--------------------------------

外部システムから取り込む値/ファイル

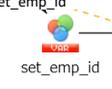
field_id_list.csv	field_name, field_id
employee_information.csv	基幹システムから取得した社員情報のリスト
enrollmentstatus_list.csv	スクリプト「get_organizations」で作成したHRBrain組織情報・在籍状況のリスト
team_list.csv	スクリプト「get_organizations」で作成したHRBrain組織情報・部署のリスト
position_list.csv	スクリプト「get_organizations」で作成したHRBrain組織情報・役職のリスト

スクリプト詳細設定

コンポーネント名	
read_field_id	
コンポーネント概要	
HRBrainの項目ごとに対応しているIDを読み込み	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース]/hrbrain/field_id_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	field_id, field_name
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効

コンポーネント名	
read_root_csv 	
コンポーネント概要	
入力CSVを読み込み	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース]/hrbrain/employee_information.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	社員番号,メールアドレス,社員名(姓),社員名(名),社員名(仮名)(姓),社員名(仮名)(名),戸籍上の性別,生年月日,年齢,在籍ステータス,雇用保険の被保険者番号,厚生年金保険の被保険者番号,健康保険の被保険者番号,基礎年金番号,事業部コード,事業部名,部門コード,部門名,課コード,課名,役職,入社年月日,退職年月日,郵便番号,住所1,住所2,住所3,電話番号,更新日,削除フラグ
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	有効

コンポーネント名	
foreach 	
コンポーネント概要	
入力CSVのデータ件数分ループ	
必須設定	
入力データ	read_root_csv
1ループでの処理件数	1

コンポーネント名		
set_emp_id 		
コンポーネント概要		
読み込み中の社員番号をスクリプト変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/foreach/table/row/社員番号	単純移送	スクリプト変数/emp_id

コンポーネント名		
mapping 		
コンポーネント概要		
入力CSVのデータを分割CSVにセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/read_root_csv/row	条件による抽出	出力データ/write_sprit/table/row
入力データ/read_root_csv/row/社員番号	同じ	条件による抽出
スクリプト変数/emp_id	同じ	
入力データ/read_root_csv/row/社員番号	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/社員番号
入力データ/read_root_csv/row/メールアドレス	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/メールアドレス
入力データ/read_root_csv/row/社員名(姓)	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/社員名(姓)
入力データ/read_root_csv/row/社員名(名)	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/社員名(名)
入力データ/read_root_csv/row/社員名(仮名)(姓)	ひらがな→カタカナ	出力データ/write_sprit/table/row/社員名(仮名)(姓)
入力データ/read_root_csv/row/社員名(仮名)(名)	ひらがな→カタカナ	出力データ/write_sprit/table/row/社員名(仮名)(名)
入力データ/read_root_csv/row/戸籍上の性別	文字列ごとに置換 (変換テーブル)	出力データ/write_sprit/table/row/戸籍上の性別
入力データ/read_root_csv/row/生年月日	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/生年月日
入力データ/read_root_csv/row/在籍ステータス	文字列ごとに置換 (変換テーブル)	CSVファイルによる置換
	CSVファイルによる置換 (enrollmentstatus_list.csv)	出力データ/write_sprit/table/row/在籍ステータス
入力データ/read_root_csv/row/課名	CSVファイルによる置換 (team_list.csv)	出力データ/write_sprit/table/row/課名
入力データ/read_root_csv/row/役職	CSVファイルによる置換 (position_list.csv)	出力データ/write_sprit/table/row/役職
入力データ/read_root_csv/row/入社年月日	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/入社年月日
入力データ/read_root_csv/row/退職年月日	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/退職年月日
入力データ/read_root_csv/row/住所1	連結 (3)	出力データ/write_sprit/table/row/住所1
入力データ/read_root_csv/row/住所2	連結 (3)	
入力データ/read_root_csv/row/住所3	連結 (3)	
入力データ/read_root_csv/row/電話番号	単純移送	出力データ/write_sprit/table/row/電話番号

コンポーネント名
write_split



コンポーネント概要
社員番号ごとにCSVファイルを分割して出力する

必須設定

ファイル	/[利用するワークスペース名]/hrbrain/input_csv/\${emp_id}.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	社員番号,メールアドレス,社員名(姓),社員名(名),社員名(仮名)(姓),社員名(仮名)(名),戸籍上の性別,生年月日,在籍ステータス,課名,役職,入社年月日,退職年月日,住所1,電話番号

書き込み設定

エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	有効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

コンポーネント名
read_split_csv



コンポーネント概要
社員番号ごとに分割したCSVファイルを読み込む

必須設定

ファイル	/[利用するワークスペース]/hrbrain/input_csv/\${emp_id}.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	社員番号,メールアドレス,社員名(姓),社員名(名),社員名(仮名)(姓),社員名(仮名)(名),戸籍上の性別,生年月日,在籍ステータス,課名,役職,入社年月日,退職年月日,住所1,電話番号

読み取り設定

エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効

コンポーネント名
transpose



コンポーネント概要
社員番号ごとに分割したCSVファイルの縦横を変換

入力データ
read_split

コンポーネント名
merge



コンポーネント概要
該当する項目の項目IDを出力

HULFT Square mapper エディタ

入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/read_field_id/table/row	And-Integrateマージ	出力データ/write_input_csv/table/row
入力データ/read_field_id/table/row/field_name	And-Integrateマージ	
入力データ/transpose/table/row	And-Integrateマージ	
入力データ/transpose/table/row/name	And-Integrateマージ	
入力データ/read_field_id/table/row/field_id	単純移送	出力データ/write_input_csv/table/row/id
入力データ/transpose/table/row/value	単純移送	出力データ/write_input_csv/table/row/value

コンポーネント名	
write_input_csv 	
コンポーネント概要	
社員番号ごとに項目のIDと値をCSVファイルを出力する	
必須設定	
ファイル	/{利用するワークスペース名}/hrbrain/input_csv/\${emp_id}.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	id, name
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	無効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. ファイル「field_id_list.csv」「employee_information.csv」「enrollmentstatus_list.csv」「team_list.csv」「position_list.csv」を準備
5. コンポーネント「read_field_id」、「read_root_csv」「read_split」のファイルを設定する
6. コンポーネント「mapping」内「CSVファイルによる置換」でファイル「enrollmentstatus_list.csv」「team_list.csv」「position_list.csv」を設定
6. コンポーネント「write_split」「write_input_csv」のファイルを設定する
7. スクリプトを実行する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(create_enrollmentstatus_list)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

HRBrainの組織情報「在籍状況」のリストCSVファイルを作成する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	create_enrollmentstatus_list

外部システムから取り込む値/ファイル

なし	なし
----	----

スクリプト変数

org_id	スクリプト「get_organizations」から在籍状況IDを取得
token	生成されたトークン
clientid	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientid	単純移送	出力データ/create_token/root/clientid
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token  create_token		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{"token":""}</pre>	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token  set_token		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
get_items  get_items		
コンポーネント概要		
組織情報「在籍状況」の項目を取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/organization/\${org_id}/items	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "type": "list", "items": [{ "id": "", "value": "" }] }</pre>	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
mapping  mapping		
コンポーネント概要		
取得した籍状況データをマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/get_items/root/items/element	単純な繰り返し	出力データ/write_list/table/row
入力データ/get_items/root/items/element/id	単純移送	出力データ/write_list/table/row/id
入力データ/get_items/root/items/element/value	単純移送	出力データ/write_list/table/row/value

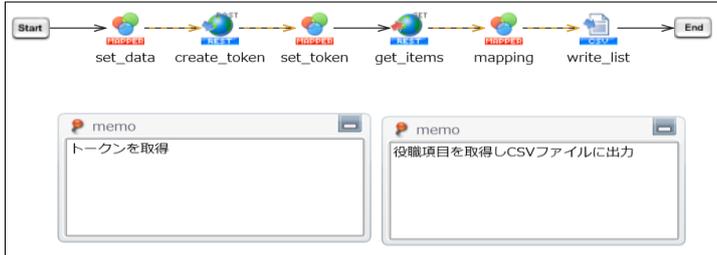
コンポーネント名	
write_list  write_list	
コンポーネント概要	
籍状況をCSVファイルに書き込み	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース名]/hrbrain/enrollmentstatus_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	id、value
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	無効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. スクリプト変数の初期値を入力
 - ・ clientId、clientSecretを入力
5. コンポーネント「create_token」「get_items」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
6. コンポーネント「write_list」のファイルを設定する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(create_position_list)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

HRBrainの組織情報「役職」のリストCSVファイルを作成する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	create_position_list

外部システムから取り込む値/ファイル

なし	なし
----	----

スクリプト変数

org_id	スクリプト「get_organizations」から役職IDを取得
token	生成されたトークン
clientid	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientid	単純移送	出力データ/create_token/root/clientid
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token  create_token		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	{"token": ""}	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token  set_token		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
get_items  get_items		
コンポーネント概要		
組織情報「役職」の項目を取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/organization/\${org_id}/items	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "type": "list", "items": [{ "id": "", "value": "" }] }</pre>	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
mapping 		
コンポーネント概要		
取得した在籍状況データをマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/get_items/root/items/element	単純な繰り返し	出力データ/write_list/table/row
入力データ/get_items/root/items/element/id	単純移送	出力データ/write_list/table/row/id
入力データ/get_items/root/items/element/value	単純移送	出力データ/write_list/table/row/value
コンポーネント名		
write_list 		
コンポーネント概要		
在籍状況をCSVファイルに書き込み		
必須設定		
ファイル	/{利用するワークスペース名}/hrbrain/enrollmentstatus_list.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	id、value	
書き込み設定		
エンコード	UTF-8	
改行コード	CR+LF	
上書き	有効	
追加書き込み	無効	
1行目に列名を挿入	無効	
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効	

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. スクリプト変数の初期値を入力
 - ・ clientId、clientSecretを入力
5. コンポーネント「create_token」「get_items」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
6. コンポーネント「write_list」のファイルを設定する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(create_team_list)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

HRBrainの組織情報「組織」のリストCSVファイルを作成するためのデータ構造を取得する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	create_team_list

外部システムから取り込む値/ファイル

なし	なし
----	----

スクリプト変数

org_id	スクリプト「get_organizations」から部署IDを取得
token	生成されたトークン
clientid	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
→  →		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientid	単純移送	出力データ/create_token/root/clientid
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token  create_token		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	{"token":""}	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token  set_token		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
get_items  get_items		
コンポーネント概要		
組織情報「部署」の項目を取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/organization/\${org_id}/items	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "type": "tree", "items": [{ "code": "", "id": "", "value": "", "items": [{ "code": "", "id": "", "value": "", "items": [{ "code": "", "id": "", "value": "" }] }] }] }</pre>	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
delete  delete		
コンポーネント概要		
部署リストCSVファイルが作成されている場合は削除		
必須設定		
対象パス	/(利用するワークスペース)/hrbrain/team_list.csv	
削除オプション		
強制削除しない	有効	
存在しない場合はエラー	無効	

コンポーネント名		
foreach  foreach		
コンポーネント概要		
取得した部署項目jsonデータの上位階層分ループ		
必須設定		
入力データ	get_items	
1ループでの処理件数	1	
XMLデータ処理		
分割パス	root/items/element	

コンポーネント名		
data_delivery 		
コンポーネント概要		
取得した部署項目jsonデータを読み出しスクリプトにマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/foreach/root/items/element/type	単純移送	出力データ/script/root/type
入力データ/foreach/root/items/element/code	単純移送	出力データ/script/root/code
入力データ/foreach/root/items/element/code/type	単純移送	出力データ/script/root/code/type
入力データ/foreach/root/items/element/id	単純移送	出力データ/script/root/id
入力データ/foreach/root/items/element/id/type	単純移送	出力データ/script/root/id/type
入力データ/foreach/root/items/element/value	単純移送	出力データ/script/root/value
入力データ/foreach/root/items/element/value/type	単純移送	出力データ/script/root/value/type
入力データ/foreach/root/items/element/items/type	null/川文字の変換 (nullの変換:有効、空文字の変換:有効、規定値:null)	出力データ/script/root/items/type
入力データ/foreach/root/items/element/items/element	入力要素のコピー	出力データ/script/root/items

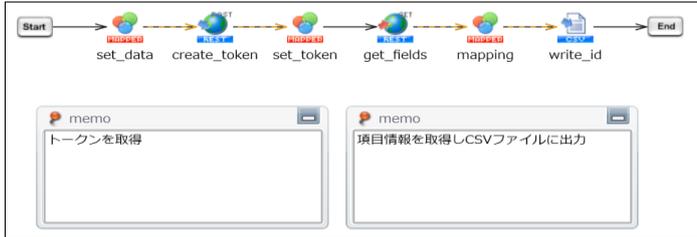
コンポーネント名			
script 			
コンポーネント概要			
スクリプト[append_team_csv]を実行			
必須設定			
同じプロジェクトの スクリプト	append_team_csv		
入出力設定			
	変数名	型	値
入力変数	element	XML型	data_delivery
出力変数			

スクリプト利用手順

- 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
- 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
- 本アプリケーションをインストールする
- スクリプト変数の初期値を入力
 - ・ clientId、clientSecretを入力
- コンポーネント「create_token」「get_items」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
- コンポーネント「delete」のファイルを設定
- スクリプト呼び出しコンポーネント初期化をおこなう
 - ・ 以下コンポーネントのプロパティを開き、「同じプロジェクトのスクリプト」欄に表示されている名称が下記と同様であることを確認し、完了ボタンを押下
コンポーネント[script]、呼び出しスクリプト[append_team_csv]
- コンポーネント「script」の呼び出しスクリプトを設定

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(get_fields)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

HRBrainの項目一覧を取得する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	get_fields

外部システムから取り込む値/ファイル

なし	なし
----	----

スクリプト変数

token	生成されたトークン
clientId	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientId	単純移送	出力データ/create_token/root/clientId
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token 		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{"token": ""}</pre>	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token 		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
get_fields 		
コンポーネント概要		
項目情報を取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/fields	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>[{ "action": "ReadWrite", "alias": "", "id": "", "label": "", "type": "" }]</pre>	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
mapping 		
コンポーネント概要		
取得した項目情報をマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/get_files/root/element	単純な繰り返し	出力データ/write_id/table/row
入力データ/get_files/root/element/id	単純移送	出力データ/write_id/table/row/id
入力データ/get_files/root/element/label	単純移送	出力データ/write_id/table/row/name

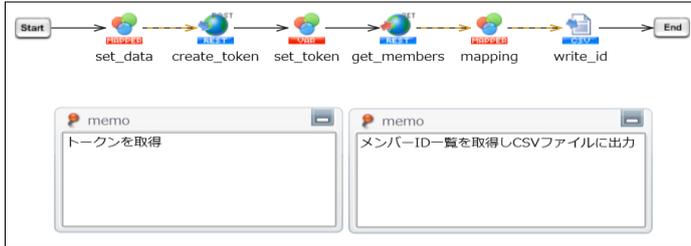
コンポーネント名	
write_id 	
コンポーネント概要	
項目情報をCSVファイルに書き込み	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース名]/hrbrain/fields.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	id、name
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	無効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. スクリプト変数の初期値を入力
 - ・ clientId、clientSecretを入力
5. コンポーネント「create_token」「get_fields」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
6. コンポーネント「write_id」のファイルを設定する
7. スクリプトを実行する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(get_member_id)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

HRBrain上のメンバーIDを取得する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	get_member_id

外部システムから取り込む値/ファイル

なし	なし
----	----

スクリプト変数

token	生成されたトークン
clientId	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット
employee_number_field_id	社員番号の項目IDをセット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientId	単純移送	出力データ/create_token/root/clientId
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token  create_token		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	{"token":"?"}	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token  set_token		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
get_members  get_members		
コンポーネント概要		
項目情報を取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/members	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	columns	\${employee_number_field_id}
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "data": [], "fields": [], "aliases": { "lastName": "LastName", "id": "37a89e45-66d5-42c9-aba2-8151de0ef080", "type": "text", "value": "伊藤" }, "id": "0b6bd452-aeec-4872-bb64-339683c839a4" }, "paging": { "totalCount": 9 } }</pre>	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
mapping  mapping		
コンポーネント概要		
取得した項目情報をマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ /get_members/root/data/element	単純な繰り返し	出力データ /write_id/table/row
入力データ /get_members/root/data/element/fields/element/value	単純移送	出力データ /write_id/table/row/employee_id
入力データ /get_members/root/data/element/id	単純移送	出力データ /write_id/table/row/member_id

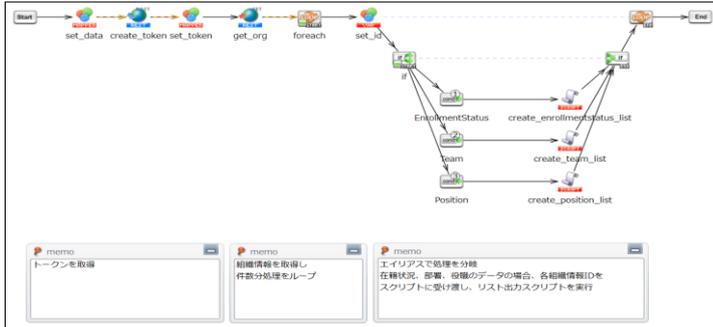
コンポーネント名		
write_id  write_id		
コンポーネント概要		
項目情報をCSVファイルに書き込み		
必須設定		
ファイル	/利用するワークスペース名}/hrbrain/member_id.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	employee_id、member_id	
書き込み設定		
エンコード	UTF-8	
改行コード	CR+LF	
上書き	有効	
追加書き込み	無効	
1行目に列名を挿入	無効	
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効	

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. スクリプト変数の初期値を入力
 - ・ clientId、clientSecret、employee_number_idを入力
5. コンポーネント「create_token」「get_members」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
6. コンポーネント「write_id」のファイルを設定する
7. スクリプトを実行する

**HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(get_organizations)**

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

HRBrainの組織情報「在籍状況」「部署」「役職」の項目リストを作成する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要があります

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	get_organizations

外部システムから取り込む値/ファイル

なし	なし
----	----

スクリプト変数

token	生成されたトークン
alias	組織情報のエイリアスを取得
org_id	組織情報のIDを取得
clientid	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientid	単純移送	出力データ/create_token/root/clientid
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token 		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	{"token": ""}	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token 		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
get_org 		
コンポーネント概要		
組織情報を取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/organizations	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>[{ "alias": "", "id": "", "label": "" }]</pre>	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名
foreach



コンポーネント概要
取得した組織情報件数分ループ

必須設定

入力データ	get_org
1ループでの処理件数	1

XMLデータ処理

分割パス	root/element
------	--------------

コンポーネント名
set_id



コンポーネント概要
取得した情報をスクリプト変数にセット

HULFT Square mapper エディタ

入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力ドキュメント/foreach/element/alias	単純移送	スクリプト変数/alias
入力ドキュメント/foreach/element/id	単純移送	スクリプト変数/org_id

コンポーネント名
if / EnrollmentStatus, Team, Position



コンポーネント概要
エイリアスで分岐

必須設定

条件式 (EnrollmentStatus)	変数 alias が 'EnrollmentStatus' と等しい
(init_error_last)	変数 alias が 'Team' と等しい
(init_error_last)	変数 alias が 'Position' と等しい

if : EnrollmentStatus

コンポーネント名
create_enrollmentstatus_list



コンポーネント概要
スクリプト[create_enrollmentstatus_list]を実行

必須設定

同じプロジェクトの スクリプト	create_enrollmentstatus_list
--------------------	------------------------------

入出力設定

	変数名	型	値
入力変数	org_id	文字列型	\${org_id}
出力変数			

if : Team

コンポーネント名
create_team_list



コンポーネント概要
スクリプト[create_team_list]を実行

必須設定

同じプロジェクトの スクリプト	create_team_list
--------------------	------------------

入出力設定

	変数名	型	値
入力変数	org_id	文字列型	\${org_id}
出力変数			

if : Position

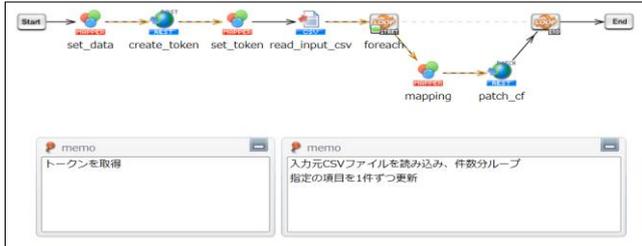
コンポーネント名			
create_position_list			
			
コンポーネント概要			
スクリプト[create_position_list]を実行			
必須設定			
同じプロジェクトの スクリプト	create_position_list		
入出力設定			
	変数名	型	値
入力変数	org_id	文字列型	\${org_id}
出力変数			

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. スクリプト変数の初期値を入力
 - ・ clientId、clientSecretを入力
5. コンポーネント「create_token」「get_org」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
6. スクリプト呼び出しコンポーネント初期化をおこなう
 - ・ 以下コンポーネントのプロパティを開き、「同じプロジェクトのスクリプト」欄に表示されている名称が下記と同様であることを確認し、完了ボタンを押下
 - コンポーネント[create_enrollmentstatus_list]、呼び出しスクリプト[create_enrollmentstatus_list]
 - コンポーネント[create_team_list]、呼び出しスクリプト[create_team_list]
 - コンポーネント[create_position_list]、呼び出しスクリプト[create_position_list]
7. スクリプトを実行する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(patch_member_cf)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

1つのメンバー項目を更新する

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	patch_member_cf

外部システムから取り込む値/ファイル

custom_field.csv	項目「emp_id」「value」の入力データ
ファイル「member_id.csv」	項目「employee_id」「member_id」のリスト

スクリプト変数

member_id	更新する従業員のメンバーID
token	生成されたトークン
field_id	更新するフィールドID
clientid	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientid	単純移送	出力データ/create_token/root/clientid
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token 		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	{"token":""}	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token 		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
read_input_csv 		
コンポーネント概要		
入力CSVファイルを読み込み		
必須設定		
ファイル	{/利用するワークスペース}/hrbrain/custom_field.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	emp_id、value	
読み取り設定		
エンコード	UTF-8	
読み取り開始行	1	
最初の行は値として取得しない	有効	

コンポーネント名		
foreach 		
コンポーネント概要		
入力CSVデータの件数分ループ		
必須設定		
入力データ	read_input_csv	
1ループでの処理件数	1	
XMLデータ処理		
分割パス	なし	

コンポーネント名		
mapping  mapping		
コンポーネント概要		
入力CSVデータをセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/foreach/table/row/emp_id	CSVファイルによる置換 (member_id.csv)	スクリプト変数/member_id
入力データ/foreach/table/row/value	単純移送	出力データ/patch_cf/root/element/value
	単一行文字列定数 (array)	出力データ/patch_cf/root/type
	単一行文字列定数 (object)	出力データ/patch_cf/root/element/type
スクリプト変数/field_id	単純移送	出力データ/patch_cf/root/element/id
コンポーネント名		
patch_cf  patch_cf		
コンポーネント概要		
指定した項目を更新		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/member/\${member_id}	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
columns		\${employee_number_id}
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "id": "string", "value": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	XML	
レスポンステンプレート		
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

スクリプト利用手順

- 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
- 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
- 本アプリケーションをインストールする
- ファイル「custom_field.csv」「member_id.csv」を準備
- スクリプト変数の初期値を入力
 - field_id、clientId、clientSecretを入力
- コンポーネント「create_token」「patch_cf」の接続先を設定
 - 「必須設定」の「接続先」を設定
- コンポーネント「read_input_csv」のファイルを設定する
- コンポーネント「mapping」内「CSVファイルによる置換」でファイル「member_id.csv」を設定
- スクリプトを実行する

HRBrain連携用HULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(update_member_fluid)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

CSVファイルを読み取り、該当のHRBrainメンバー項目を更新する
社員ごとに更新データをCSVにまとめ、HRBrainに対して更新処理を行う

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、
アプリケーションをインストール後に手動で入力する

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	update_member_fluid

外部システムから取り込む値/ファイル

ファイル「fluid_origin.csv」	項目「emp_code」「custom_field_id」「field_name」「update_value」のリスト
ファイル「member_id.csv」	項目「employee_id」「member_id」のリスト

スクリプト変数

token	生成されたトークン
emp_code	ファイル「fluid_origin.csv」より取得
forward_code	initialized (初期値)
custom_field_id	ファイル「fluid_origin.csv」より取得
update_value	ファイル「fluid_origin.csv」より取得
member_id	コンポーネント「collection_fragments」のmember_id.csvより取得
clientId	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
delete		
		
コンポーネント概要		
前回実行時に作成したエラーリストCSVファイルを削除		
必須設定		
ファイル	/{利用するワークスペース名}/hrbrain/fluid_error_list.csv	
削除オプション		
強制削除しない	有効	
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	無効	

コンポーネント名		
set_data		
		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientId	単純移送	出力データ/create_token/root/clientId
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token		
		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	{"token":"?"}	
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token		
		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純移送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
read_origin_data  read_origin_data		
コンポーネント概要		
更新元のCSVファイルを読み込み		
必須設定		
ファイル	/{利用するワークスペース名}/hrbrain/fluid_origin.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	emp_code, custom_field_id, field_name, update_value	
読み取り設定		
エンコード	UTF-8	
読み取り開始行	1	
最初の行は値として取得しない	有効	
コンポーネント名		
foreach  ta foreach		
コンポーネント概要		
更新元データ件数分繰り返し		
必須設定		
入力データ	read_origin_data	
1ループでの処理件数	1	
コンポーネント名		
keep_fragments  keep_fragments		
コンポーネント概要		
スクリプト変数emp_code、custom_field_id、update_valueに更新元データを反映		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
foreach_emp_id/table/row/emp_code	単純移送	スクリプト変数/emp_code
foreach_emp_id/table/row/custom_field_id	単純移送	スクリプト変数/custom_field_id
foreach_emp_id/table/row/update_value	単純移送	スクリプト変数/update_value
コンポーネント名		
if / condition_init , condition_next  ts if		
コンポーネント概要		
emp_codeとforward_codeの関係で分岐処理		
必須設定		
条件式 (condition_next)	変数 emp_code が 変数 forward_code と等しい	
(condition_init)	変数 forward_code が 'initialized' と等しい	

if : condition_init

コンポーネント名		
create_first_flagments		
		
コンポーネント概要		
スクリプト変数に格納された更新元データ1件分のデータをCSV書き込みにマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/custom_field_id	単純移送	出力データ/write_flagments/table/row/custom_field_id
スクリプト変数/update_value	単純移送	出力データ/write_flagments/table/row/update_value

コンポーネント名		
write_first_flagments		
		
コンポーネント概要		
スクリプト変数に格納された更新元データ1件分のデータをCSV書き込み		
必須設定		
ファイル	/利用するワークスペース名/smarthr/fluid_flagments.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	custom_field_id、update_value	
書き込み設定		
エンコード	UTF-8	
改行コード	CR+LF	
上書き	有効	
追加書き込み	無効	
1行目に列名を挿入	無効	
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効	

if : condition_next

コンポーネント名		
create_more_flagments		
		
コンポーネント概要		
スクリプト変数に格納された更新元データ1件分のデータをCSV書き込みにマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/custom_field_id	単純移送	出力データ/write_flagments/table/row/custom_field_id
スクリプト変数/update_value	単純移送	出力データ/write_flagments/table/row/update_value

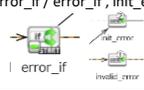
コンポーネント名		
write_more_flagments		
		
コンポーネント概要		
スクリプト変数に格納された更新元データ1件分のデータをCSV書き込み		
必須設定		
ファイル	/利用するワークスペース名/smarthr/fluid_flagments.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	custom_field_id、update_value	
書き込み設定		
エンコード	UTF-8	
改行コード	CR+LF	
上書き	有効	
追加書き込み	有効	
1行目に列名を挿入	無効	
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効	

else

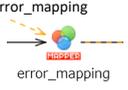
コンポーネント名	
read_fragments	
 read_fragments c	
コンポーネント概要	
更新元データの一つの社員番号における更新すべきカスタム項目のidと更新内容のリストCSVを讀込	
必須設定	
ファイル	/利用するワークスペース名/hrbrain/fluid_fragments.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	custom_field_id, update_value
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効

コンポーネント名		
collection_fragments		
 collection_fragments		
コンポーネント概要		
update_member_fluidのrequest bodyを作成		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/read_fragments/table/row	単純な繰り返し	出力データ/update_member_fluid/root/type/custom_fields/type/element
入力データ/read_fragments/table/row/custom_field_id	単純移送	出力データ/update_member_fluid/root/type/custom_fields/type/element/type/template_id
入力データ/read_fragments/table/row/update_value	単純移送	出力データ/update_member_fluid/root/type/custom_fields/type/element/type/value
	単一行文字列定数 (object)	出力データ/update_member_fluid/root/type
	単一行文字列定数 (array)	出力データ/update_member_fluid/root/type/custom_fields/type
	単一行文字列定数 (object)	出力データ/update_member_fluid/root/type/custom_fields/type/element/type
スクリプト変数/forward_code	CSVファイルによる置換 (member_id.csv)	スクリプト変数/member_id

コンポーネント名		
update_member_fluid		
 update_member_fluid		
コンポーネント概要		
HRBrainのメンバー項目をrequest bodyで更新		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/member/\${member_id}	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ入力元	データ	
データ入力元形式	JSON	
リクエストテンプレート	<pre>[{ "id": "string", "value": "string" }]</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート		
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	無効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名	
error_if / error_if, init_error	
	
コンポーネント概要	
update_member_fluid:status_codeで分岐処理	
必須設定	
条件式 (invalid_error)	変数 update_member_fluid:status_code が 400 と等しいまたは 変数 update_member_fluid:status_code が 403 と等しいまたは 変数 update_member_fluid:status_code が 405 と等しい
(init_error)	変数 update_member_fluid:status_code が 401 と等しいまたは 変数 update_member_fluid:status_code が 404 と等しい

if : invalid_error

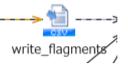
コンポーネント名		
error_mapping		
		
コンポーネント概要		
update_member_fluid処理のエラー内容をCSV書き込みにマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ /update_member_fluid/root/message	単純移送	出力データ /write_error/table/row/error_description
スクリプト変数/forward_code	単純移送	出力データ /write_error/table/row/emp_code

コンポーネント名	
write_error	
	
コンポーネント概要	
update_member_fluid処理のエラー内容をCSV書き込み	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース名]/hrbrain/fluid_error_list.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	emp_code、error_description
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	有効
1行目に列名を挿入	無効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

if : init_error

コンポーネント名	
exception	
	
コンポーネント概要	
update_member_fluid処理のエラーを通知	
必須設定	
メッセージ	API利用のためのパラメータ値が不正(token)

コンポーネント名		
create flagments		
		
コンポーネント概要		
スクリプト変数に格納された更新元データ1件分のデータをCSV書き込みにマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/custom_field_id	単純移送	出力データ /write_flagments/table/row/custom_field_id
スクリプト変数/update_value	単純移送	出力データ /write_flagments/table/row/update_value

コンポーネント名	
write_flagments 	
コンポーネント概要	
スクリプト変数に格納された更新元データ1件分のデータをCSV書き込み	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース名]/hrbrain/fluid_flagments.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	custom_field_id、update_value
書き込み設定	
エンコード	UTF-8
改行コード	CR+LF
上書き	有効
追加書き込み	無効
1行目に列名を挿入	無効
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効

コンポーネント名		
keep_forward_code 		
コンポーネント概要		
スクリプト変数forward_codeにスクリプト変数emp_codeの値をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/emp_code	単純移送	スクリプト変数/forward_code

コンポーネント名	
read_last_flagments 	
コンポーネント概要	
更新元データの一つの社員番号における更新すべきメンバー項目のidと更新内容のリストCSVを読み	
必須設定	
ファイル	/[利用するワークスペース名]/smarthr/fluid_flagments.csv
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	custom_field_id、update_value
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効

コンポーネント名		
collection_last_flagments 		
コンポーネント概要		
update_member_fluidのrequest bodyを作成		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/read_flagments/table/row	単純な繰り返し	出力データ/update_member_fluid_last/root/element
入力データ/read_flagments/table/row/custom_field_id	単純移送	出力データ/update_member_fluid_last/root/element/id
入力データ/read_flagments/table/row/update_value	単純移送	出力データ/update_member_fluid_last/root/element/value
	単一行文字列定数 (object)	出力データ/update_member_fluid_last/root/type
	単一行文字列定数 (array)	出力データ/update_member_fluid_last/root/element/type
	単一行文字列定数 (number)	出力データ/update_member_fluid_last/root/element/value/type
スクリプト変数/forward_code	CSVファイルによる置換 (member_id.csv)	スクリプト変数/member_id

コンポーネント名		
update_member_fluid_last		
		
コンポーネント概要		
HRBrainのメンバー項目をrequest bodyで更新		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/member/\${member_id}	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ入力元	データ	
データ入力元形式	JSON	
リクエストテンプレート	<pre>{ "id": "string", "value": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート		
レスポンスのステータスコードが4XX、5XXの場合エラーにする	無効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
error_if_last / invalid_error_last , init_error_last		
		
コンポーネント概要		
emp_codeとforward_codeの関係で分岐処理		
必須設定		
条件式 (invalid_error_last)	変数 update_member_fluid:status_code が 400 と等しいまたは 変数 update_member_fluid:status_code が 403 と等しいまたは 変数 update_member_fluid:status_code が 405 と等しい	
(init_error_last)	変数 update_member_fluid:status_code が 401 と等しいまたは 変数 update_member_fluid:status_code が 404 と等しい	

if : invalid_error_last		
コンポーネント名		
error mapping last		
		
コンポーネント概要		
update_member_fluid_last処理のエラー内容をCSV書き込みにマッピング		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/update_member_fluid_last/root/message	単純移送	出力データ/write_error_last/table/row/error_description
スクリプト変数/emp_code	単純移送	出力データ/write_error_last/table/row/emp_code

コンポーネント名		
write_error_last		
		
コンポーネント概要		
update_member_fluid_last処理のエラー内容をCSV書き込み		
必須設定		
ファイル	{/利用するワークスペース名}/hrbrain/fluid_error_list.csv	
デリミタ文字	半角カンマ	
列一覧	emp_code、error_description	
書き込み設定		
エンコード	UTF-8	
改行コード	CR+LF	
上書き	有効	
追加書き込み	有効	
1行目に列名を挿入	無効	
ファイルが存在する場合は列名を挿入しない	無効	

if : init_error_last

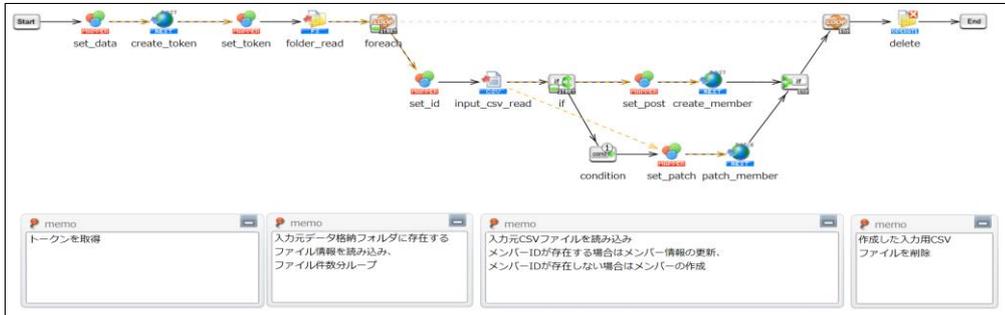
コンポーネント名	
exception_last	
	exception
コンポーネント概要	
update_member_fluid_last処理のエラーを通知	
必須設定	
メッセージ	API利用のためのパラメータ値が不正(token)

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定します
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定します
3. 本アプリケーションをインストールします
4. スクリプト変数の初期値を入力します
 - ・ forward_codeにinitializedを入力
 - ・ clientId、clientSecretを入力
5. コンポーネント「get_id」「upate_member_fluid」「last_get_id」「upate_member_fluid_last」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
6. ファイル「fluid_origin.csv」を準備、利用ストレージに配置
7. コンポーネント「read_origin_data」の読み取りファイルを設定
 - ・ fluid_origin.csvを設定
- コンポーネント「write_first_flagments」の書き込みファイルを設定
 - ・ 「write_more_flagments」「write_flagments」の書き込みファイルを「write_first_flagments」と同一に設定
 - ・ 「read_flagments」「read_last_flagments」の読み取りファイルを「write_first_flagments」と同一に設定
8. コンポーネント「write_error」「write_error_last」の書き込みファイルを設定
9. スクリプトを実行する

HRBrain向けHULFT Squareアプリケーション
スクリプト設定(upsert_member)

スクリプト全体図



スクリプト動作概要

HRBrainメンバーの追加更新

* 以下設定のオレンジ色の設定箇所は、アプリケーションをインストールするだけでは設定されないため、アプリケーションをインストール後に手動で入力する必要がある

スクリプト基本設定

HULFT Square URL	
ワークスペース	
格納プロジェクト名	HRBrain
格納フォルダ名	
スクリプト名	upsert_member

外部システムから取り込む値/ファイル

\$emp_id.csv	項目「id」「value」の入力データリスト
ファイル「member_id.csv」	項目「employee_id」「member_id」のリスト

スクリプト変数

path	コンポーネント「set_id」より取得
emp_id	コンポーネント「set_id」より取得
member_id	コンポーネント「set_id」より取得
token	生成されたトークン
clientId	トークンを生成するためのクライアントID
clientSecret	トークンを生成するためのクライアントシークレット

スクリプト詳細設定

コンポーネント名		
set_data		
コンポーネント概要		
トークンを取得するための情報をセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
スクリプト変数/clientId	単純移送	出力データ/create_token/root/clientId
スクリプト変数/clientSecret	単純移送	出力データ/create_token/root/clientSecret

コンポーネント名		
create_token  create_token		
コンポーネント概要		
トークンを取得		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/auth/token	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "clientId": "string", "clientSecret": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	{"token": ""}	
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	なし	なし
レスポンスヘッダ	なし	なし
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
set_token  set_token		
コンポーネント概要		
取得したトークンを変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/create_token/root/token	単純転送	スクリプト変数/token

コンポーネント名		
folder_read  folder_read		
コンポーネント概要		
入力CSVファイルが格納されたフォルダ情報を読み込み		
必須設定		
ディレクトリ	/(利用するワークスペース名)/hrbrain/input_csv	

コンポーネント名		
foreach  foreach		
コンポーネント概要		
ファイル件数分ループ		
必須設定		
入力データ	folder_read	
1ループでの処理件数	1	
XMLデータ処理		
分割パス		

コンポーネント名		
set_id 		
コンポーネント概要		
取得したデータをスクリプト変数にセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/foreach/table/row/path	単純移送	スクリプト変数/path
入力データ/foreach/table/row/name	指定文字より前 (.)	
指定文字より前 (.)	CSVファイルによる置換 (member_id.csv)	スクリプト変数/emp_id
指定文字より前 (.)	条件判定による出力の切り替え	member_id
CSVファイルによる置換		

コンポーネント名	
input_csv_read 	
コンポーネント概要	
入力CSVファイルを読み込み	
必須設定	
ファイル	\$(path)
デリミタ文字	半角カンマ
列一覧	id, value
読み取り設定	
エンコード	UTF-8
読み取り開始行	1
最初の行は値として取得しない	無効

コンポーネント名	
if / condition 	
コンポーネント概要	
member_idの有無で分岐	
必須設定	
条件式 (condition)	変数 member_id が " と等しくない

if : condition		
コンポーネント名		
set_patch 		
コンポーネント概要		
更新するデータをセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/input_csv_read/table/row	条件による抽出	出力データ/patch_member/root/element
入力データ/input_csv_read/table/row/value	同じ	条件による抽出
単一行文字列定数 (.)		
入力データ/input_csv_read/table/row/id	単純移送	出力データ/patch_member/root/element/id
入力データ/input_csv_read/table/row/value	単純移送	出力データ/patch_member/root/element/value
	単一行文字列定数 (array)	出力データ/patch_member/root/type
	単一行文字列定数 (object)	出力データ/patch_member/root/element/type

コンポーネント名		
patch_member  patch_member		
コンポーネント概要		
メンバー情報を更新		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/member/\${member_id}	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "id": "string", "value": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート		
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

if : else

コンポーネント名		
set_post  set_post (
コンポーネント概要		
新規追加データをセット		
HULFT Square mapper エディタ		
入力元 (入力データ)	マッピングツール(値)	出力先 (出力データ)
入力データ/input_csv_read/table/row	条件による抽出	出力データ/create_member/root/element
入力データ/input_csv_read/table/row/value	同じ	条件による抽出
単一行文字列定数 ()		
入力データ/input_csv_read/table/row/id	単純移送	出力データ/create_member/root/element/id
入力データ/input_csv_read/table/row/value	単純移送	出力データ/create_member/root/element/value
	単一行文字列定数 (array)	出力データ/create_member/root/type
	単一行文字列定数 (object)	出力データ/create_member/root/element/type

コンポーネント名		
create_member  create_member		
コンポーネント概要		
メンバーを新規追加		
必須設定		
接続先	コネクション設定	
パス	/members/v1/member	
エンコード	UTF-8	
クエリパラメータ	名前	値
	なし	なし
リクエスト設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート	<pre>{ "id": "string", "value": "string" }</pre>	
レスポンス設定		
データ出力先	データ	
データ形式	JSON	
レスポンステンプレート		
レスポンスのステータスコードが4xx、5xxの場合エラーにする	有効	
ヘッダ設定		
リクエストヘッダ	名前	値
	Authorization	Bearer \${token}
レスポンスヘッダ	なし	
認証設定		
認証設定	なし	

コンポーネント名		
delete  delete		
コンポーネント概要		
作成した入力用データを削除		
必須設定		
ファイル	/{利用するワークスペース名}/hrbrain/input_csv/*.csv	
削除オプション		
強制削除しない	有効	
ファイル/ディレクトリが存在しない場合はエラー	無効	

スクリプト利用手順

1. 「コネクション設定_HRBrain側」を設定
2. 「コネクション設定_HULFT Square側」を設定
3. 本アプリケーションをインストールする
4. スクリプト変数の初期値を入力
 - ・ clientId、clientSecretを入力
5. コンポーネント「patch_member」「create_member」の接続先を設定
 - ・ 「必須設定」の「接続先」を設定
6. コンポーネント「folder_read」「delete」の対象パスを設定する
7. コンポーネント「set_id」内「CSVファイルによる置換」でファイル「member_id.csv」を設定
8. スクリプトを実行する